

社会

社会生活についての総合的な理解を深める



POINT 1

知・技

歴史上の主な事象を“点”ではなく、“線”や“面”で捉える工夫

ICTを活用し、社会的な見方・考え方を働かせるように意識することで、社会的事象への理解を深めることができる。

社会的な見方・考え方は、小学校学習指導要領解説 社会編で以下のように述べられている。

社会的事象を、位置や空間的な広がり、時期や時間の経過、事象や人々の相互関係に着目して捉え、比較・分類したり総合したり、地域の人々や国民の生活と関連付けたりすること

6学年の歴史の学習では、位置やその移動・変化に関する事柄（位置や空間的な広がり）、時系列の事柄（時期や時間の経過）をしっかりと捉えたい。「人・もの・こと」を一つ一つの事柄として“点”で捉えるのではなく、複数の事柄を比較・分類したりして“線”として捉えること、また、それを総合したり関連付けたりすることで、“面”として捉え、社会的事象の理解を深めていくことが大切になってくるだろう。

そのために、単元を通して知識をまとめる活動を実践していきたい。ここでは、ブラウザで使うことができるPadletを活用した。各単位時間の終末10分程度で、空間的な事柄を「マップ」に、時系列の事柄を「タイムライン」にそれぞれ投稿する形でまとめた。

Padletは、文章での投稿のほかに、写真や動画、音声、リンク、描画など様々な方法で投稿をすることができ、興味・関心や子どもの実態に合わせて作成することが可能である。また、コメント機能を使うことで、情報を追加したり子ども同士でやり取りをしたりすることもできる。

マップでは、地図上にポイントを置いて投稿することができる。ある子どもは、遺跡の位置や朝廷、幕府の位置などにポイントを置き、それぞれについて調べて分かったことを文章や写真などを使ってまとめた。



【マップ使用時の画面例】



【タイムライン投稿時の画面例】

教科書の登場順では見えづらい、社会的事象の前後関係や、距離感などを継続してまとめることで、それぞれの事柄をつなげることができた。1つのPadletを共有することもできるので、協働的な学びの充実にも大変効果的だろう。

ための input と output の工夫

幕別町立札内北小学校 教諭 糸山 修斗



小学校4学年

小学校6学年

中学校2学年

POINT 2

思・判・表

習得した「知識及び技能」を基にした表現方法の工夫

社会的事象について比較・分類したり総合したりし、ICTを活用した表現方法を用いることで、理解を深めるとともに、協働的な学びの充実につなげることができる。

習得した「知識及び技能」を基にして、調べた歴史上の主な事象を関連付けたり整理したりして、まとめたことを表現する活動として、以下のような実践例を紹介する。

1 時代を表すカード作り

単元の終末に、その時代を表すカードを作成し、教室の年表に掲示していく活動を1年間継続して行った。小さいカードの中にその時代を象徴する「人・もの・こと」を入れていくことは、必然的に知識を取捨選択し整理することにつながり、理解を深めるのに効果的であった。

この活動では、Canvaを活用した。このサイトでは、様々な書類や掲示物、プレゼンテーションなどを作成することができ、豊富なテンプレートや素材を簡単に使うこともできるため、子どもたち一人一人に適した表現方法を選択することができると思う。共同編集も可能なため、友達同士やグループでの作成も効果的だろう。



【子どもが作成した時代カード例】

2 ゲーム性の高いクイズ作り

もう一つは、単元の終末に効果的だったWordwallを活用した活動である。このサイトでは、ゲーム性の高いクイズを作ることができる。ある子どもは、歴史上の人物に着目し、ク

イズを作成した。知識の定着を図りながら、人や出来事の相互関係、場所や変化といった、社会的な見方・考え方を働かせる学習活動になっていた。お互いに問題を出し合ったり一緒に問題を考えたりする活動は、協働的な学びの充実にもなるだろう。

また、クイズの実施数が増えていくことが意欲の高まりとなり、問題レベルを調整するなど工夫する姿も多く見られた。



【左：画像を使ったクイズ 右：マッチアップクイズ】



【Wordwallで作成したクイズ例】

このような活動の工夫は、見栄えはよいが内容が不十分になってしまうことが考えられる。そうならないように、作成後に出题の意図を交流したり、お互いに評価し合ったりすることなどを通して、社会生活についての理解を深めたい。また、単元ごとや時代ごとの枠にとらわれず、“武士中心の世の中”のように、ある一定のテーマをもって活動することも、より見方・考え方を働かせた学習活動となるだろう。